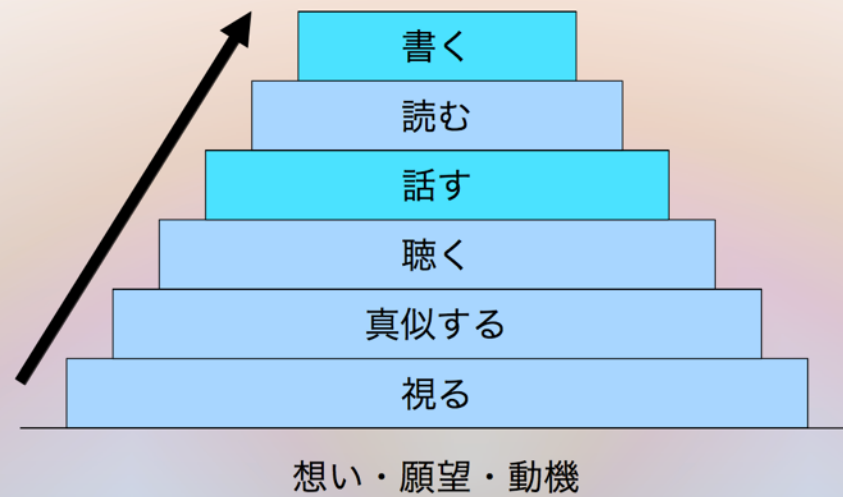
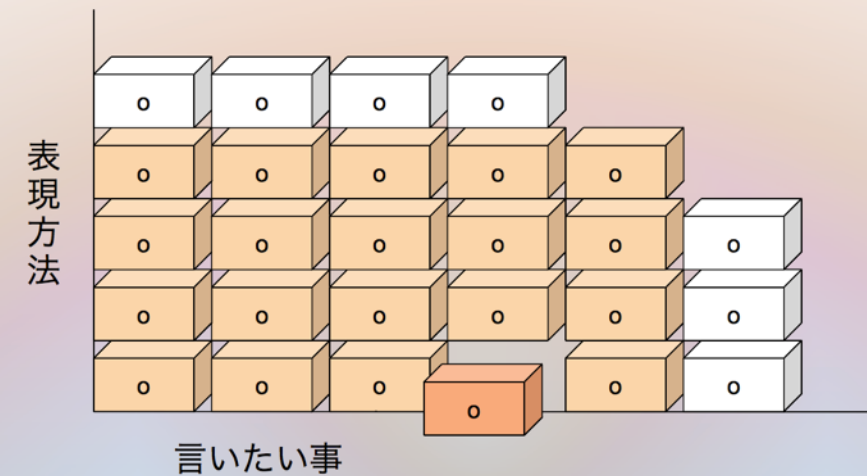


言語習得の過程



「見る、真似する、聴く」までがインプットの練習で、インプットした表現を使ってアウトプットの話すができます。英語を読む時には、頭の中で英文を音読して聴きます。読む練習でインプットした表現を使って書くというアウトプットができます。すでに知っている英語表現を使うのがアウトプットです。

表現の引き出しを増やす



言いたい事に対する表現方法は、日本語を話す、英語を話す、歌を歌う、ダンスを踊る、音楽を奏でる、絵を描くなどいろいろあります。表現の引き出しを増やすのがインプットの目標です。英語を話すには、引き出しに入れた表現を取り出して使います。引き出しの数が多いほど表現が豊かになります。